

## 臨床看護学

(著書)

1)竹村信彦、寺尾安生、岩崎美和、木村敬子、佐藤和子、宮内久美子： 脳・神経疾患患者の看護 第12版， 医学書院、東京， 252-265， 276 - 282， 2006年1月

(学術論文)

1)安部登美子， 吉岡みち子， 上岡澄子， 中谷久恵， 鈴木真貴子： 特定機能病院地域医療連携部門における退院マネジメント業務の評価． 第35回日本看護学会論文集 - 看護管理 - : 286-288， 2005

2)佐々木玲子， 濱野温子， 上岡澄子： 精神科療養病棟における関心領域とRehab を指標にしたグループ編成の効果． 日本精神科看護学会誌 48(1)， 276-278， 2005

3)鈴木真貴子， 田中美紗子， 上岡澄子， 武田倬， 西木正照： 島根県糖尿病療養指導士の活動実態と今後の課題． 日本糖尿病教育・看護学会誌 9-1: 14-22， 2005

4)中谷久恵， 上岡澄子， 鈴木真貴子， 阿部富美子， 大国豊子， 吉岡みち子， 小林祥泰： 特定機能病院の地域医療連携センターを利用した患者の追跡調査による在宅ケアの要因分析． 島根医科大学紀要 27: 1-5， 2005

5)小倉之子， 上岡澄子： 近江療養院における結核患者の療養空間． 日本看護歴史学会誌 18号 No.18: 69-76， 2005

6)三瓶まり： ケアリングにおける継続した関心の重要性 - 母親と看護師に対するインタビュー内容の比較から - 日本赤十字秋田短期大学紀要 9; 23-28， 2005

7)岸田泰子， 矢田昭子， 石倉武子： 離職防止・人材定着のための対策 産前・産後休業， 育児休業取得の実態と管理職による支援のあり方， 看護展望， 30(2)， 212-216， 2005

8)荒木もも子， 矢田昭子： がん患者の手術直前の思いに看護援助が及ぼす影響， 第35回日本看護学会論文集 成人看護 ， 136-138， 2005

9)Nakashima A, Kumakura S, Mishima S, Ishikura H, Kobayashi S: IFN- $\alpha$  enhances TNF- $\alpha$ -induced apoptosis through down-regulation of *c-Myc* protein expression in HL-60 cells. J Exp Clin Cancer Res 24: 447-456, 2005

10)Nagai A, Mishima S, Ishida Y, Ishikura H, Harada T, Kobayashi S, Seung U. Kim: Immortalized human microglial cell line: Phenotypic expression. Journal of Neuroscience Research 81: 342-348, 2005

11)鈴木真貴子， 上岡澄子： 地方における看護職者のキャリア開発について 島根県糖尿病療養指導士の認定を受けた看護職者の調査から . 日本医学看護学教育学会誌 15: 66 - 70， 2006

12)鈴木真貴子， 小畑奈美， 大坂文子， 落合登志美， 上岡澄子， 西木正照， 杉本利嗣： 糖尿病患者のフットケア実践状況． 島根大学医学部紀要 29: 9 - 13，

2006

- 13) Sampei M, Murata K, Dakeishi M, Wood DC : Cardiac autonomic hypofunction in preschool children with short nocturnal sleep , Tohoku Journal Experimental Medicine 208 ; 235-242, 2006
- 14) Sampei M, Dakeishi M, Wood DC, Murata K : Impact of total sleep duration on blood pressure in preschool children , Biomedical Reserch 27(3) ; 111-115 , 2006
- 15) 矢田昭子, 岩野真保, 太田桂子, 錦織幸枝, 笠柄みどり: 医療的ケアが必要な子どもの在宅ケアにおける家族支援ネットワークの構築に関する研究, 木村看護教育振興財団報告書, 看護研究集録 13, 67-74, 2006
- 16) 吉岡史夫, 金井理恵, 宮本聡美, 堀 大介, 矢田昭子, 山本恭子, 水野真季子, 内田節子, 小倉智恵美, 岩野真保: 小児の在宅ターミナルケアを経験して-小児科開業医の立場から-, 日本小児科医会会報, (32), : 139-142, 2006
- 17) 矢田昭子, 岩野真保, 森山佳江, 牧野由美子, 太田桂子, 錦織幸枝, 笠柄みどり: 医療的ケアが必要な子どもと家族のための支援ネットワークの構築, 島根大学医学部紀要, 29, 31-40, 2006
- 18) 郷原恒子, 竹元富枝, 恒松洋子, 高田晃平, 玉田明子: 精神遅滞を伴う慢性期の精神疾患患者との信頼関係の形成に向けた援助 患者の食事に対する思いに着目して . 日本医学看護学教育学会誌 15, 54 - 58, 2006
- 19) 高橋 勉, 馬庭泰久, 津村弘人, 石倉浩人, 山口修平. 特発性血小板減少性紫斑病に対する Helicobacter pylori 除菌療法の有用性の検討. 島根医学 26(4): 46-52, 2006

(学会発表)

- 1) 中谷久恵, 上岡澄子: 大学病院の地域連携センターが行った退院支援内容と在宅ケア支援における今後の課題. 第9回日本在宅ケア学会. 横浜, 2005年1月
- 2) 青戸樹理, 佐藤和子: 手術後患者に入眠を促す足湯介入. 日本医学看護学教育学会. 出雲, 2005年3月
- 3) 郷原恒子, 竹元富枝, 恒松洋子, 高田晃平, 玉田明子: 精神遅滞を伴う慢性期の精神疾患患者との信頼関係の形成に向けた援助 患者の食事に対する思いに着目して . 第15回日本医学看護学教育学会学術学会. 出雲, 2005年3月
- 4) 山口美智子, 佐藤和子, 高田晃平, 樽井恵美子, 小中綾子: 看護研究に対する学生のイメージ. 出雲, 2005年3月
- 5) 鈴木真貴子, 上岡澄子: 食事自己評価からの学生の学び 評価内容の分析から . 第31回日本看護研究学会学術集会. 札幌, 2005年7月
- 6) 小倉之子: 骨髄移植を受けた人の退院後の思いー移植後2年目から3年目の事例よりー, 第31回日本看護研究学会学術集会. 札幌, 2005年7月
- 7) 渡辺達三, 山口修平, 小林祥泰, 石倉浩, 馬庭泰久: 慢性骨髄単球性白血病の急性転化に合併した脳梗塞の1例. 第23回島根脳血管障害研究会. 出雲,

2005.9.13

- 8)高橋 勉, 津村弘人, 井上政弥, 小林祥泰, 馬庭泰久, 三島清司, 三島聡子, 並河 徹, 石倉浩人: 当院における high risk 非ホジキンリンパ腫に対する up-front autoPBSCT 併用大量化学療法の有用性(第2報). 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会. 横浜, 2005.9.18
- 9)井上政弥, 津村弘人, 高橋 勉, 馬庭泰久, 小林祥泰, 熊倉俊一, 石倉浩人: 同一クローン由来と考えられる de novo 急性骨髄性白血病と多発性骨髄腫の一合併例. 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会・合同総会. 横浜, 2005.9.19
- 10)高橋 勉, 小林祥泰, 井上政弥, 石倉浩人, 馬庭泰久: 特発性血小板減少性紫斑病(ITP)に対する Helicobacter pylori (HP)除菌療法の検討. 第93回日本内科学会中国地方会. 宇部, 2005.10.15
- 11)井上政弥, 津村弘人, 石倉浩人, 高橋 勉, 小林祥泰, 馬庭泰久: HIV 及び human herpes virus 8 (HHV-8) 共に陰性の primary effusion lymphoma (PEL) の1例. 第93回日本内科学会中国地方会. 宇部, 2005.10.15
- 12)渡辺達三, 山口修平, 小林祥泰, 石倉浩人, 馬庭泰久: 慢性骨髄単球性白血病の急性転化に合併した脳梗塞の一例. 第79回日本神経学会中国・四国地方会 松山, 2005.12.10
- 13)山口美智子: 造血器の腫瘍患者の疾病受容過程. 第20回日本がん看護学会 学術集会. 福岡, 2006年2月
- 14)角田千晴, 大越寛子, 田辺千明, 岡田早苗, 佐藤和子: 化学療法の副作用症状軽減に向けて患者のセルフケア能力を高めるための支援. 日本医学看護学教育学会. 香川, 2006年3月
- 15)井上政弥, 山口修平, 池田繭子, 高橋 勉, 津村弘人, 石倉浩人: 進行期悪性黒色腫に自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法を施行した1例. 第28回日本造血細胞移植学会総会. 東京, 2006.2.24
- 16)高橋 勉, 小林祥泰, 井上政弥, 津村弘人, 石倉浩人, 馬庭泰久: 汎発性腹膜炎合併後メシル酸イマチニブで寛解状態を維持し RIST を施行しえた Ph 陽性 ALL の一例. 第28回日本造血細胞移植学会総会. 東京, 2006.2.25
- 17)井上正弥, 石倉浩人, 津村弘人, 高橋勉, 川上耕史, 山口修平: ADAMTS13 活性の軽度低下を認めた血小板減少症の一例. 島根血液・凝固・免疫症例検討会. 出雲, 2006.03.04
- 18)石倉浩人, 島根血液・凝固・免疫症例検討会: DIC の早期診断と治療に関する調査結果. 島根血液・凝固・免疫症例検討会. 出雲, 2006.03.04
- 19)小畑奈美, 大坂文子, 落合登志美, 鈴木真貴子, 上岡澄子, 西木正照, 杉本利嗣: 糖尿病教育入院を経験した患者のフットケア実践状況. 第49回日本糖尿病学会 学術集会. 東京, 2006年5月
- 20)高橋 勉, 長濱道治, 山口修平, 馬庭泰久, 井上政弥, 石倉浩人: 骨髄浸潤を来した IgG 型多発性骨髄腫の1例. 第94回日本内科学会中国地方会. 出雲, 2006.6.3

- 21)大森眞澄： 思春期摂食障害患者に対する行動療法的治療における看護師の役割. 日本精神科看護学会 第13回思春期・青年期精神科看護. 山形, 2006年7月
- 22)畠山留美, 鈴木真貴子, 渡部良子, 中谷久恵, 木下愛子, 梶谷泰子, 川合政恵, 住田佳子: ほかほか「まちの保健室」3年目の利用者実態と今後の課題. 第37回日本看護学会 老年看護 . 松江, 2006年9月
- 23)中谷久恵, 鈴木真貴子, 川合政恵, 畠山留美, 梶谷泰子, 木下愛子, 住田佳子, 光岡攝子, 松浦昌代: 看護職が温泉に開設した「まちの保健室」の利用実態と健康づくりに果たす役割. 第10回日中看護学会. 蘇州, 2006年9月
- 24)今川博子, 福嶋望美, 上岡澄子: ICU入室患者家族のニードと看護師の対応 第37回日本看護学会(成人看護 ). 京都, 2006年10月
- 25)小倉之子: アドヒアランスの視点より考察するがん患者の思い, 第2回日本移植・再生医療看護学会学術集会. 松本, 2006年10月
- 26)小中綾子, 大森眞澄, 玉田明子: 長期入院精神障害者の地域園芸活動を介した生活自立支援検討(第1報). 第65回日本公衆衛生学会総会. 富山, 2006年10月
- 27)玉田明子, 小中綾子, 大森眞澄: 長期入院精神障害者の地域園芸活動を介した生活自立支援検討(第2報). 第65回日本公衆衛生学会総会. 富山, 2006年10月
- 28)高橋 勉, 井上政弥, 津村弘人, 馬庭泰久, 川上耕史, 石倉浩人, 山口修平: B細胞性悪性リンパ腫に対する Rituximab 24時間持続投与方法の安全性と有効性. 第68回日本血液学会・第48回日本臨床血液学会合同総会. 福岡, 2006.10.6
- 29)津村弘人, 石倉浩人, 井上政弥, 高橋勉, 川上耕史, 三島清司, 熊倉俊一, 粕壁隆, 本間良夫: 植物由来の環式トリテルペンの骨髄性白血病細胞に対する増殖抑制効果. 第68回日本血液学会・第48回日本臨床血液学会合同総会. 福岡, 2006.10.6
- 30)三島清司, 熊倉俊一, 津村弘人, 高橋勉, 井上政弥, 川上耕史, 長井篤, 益田順一, 金承業, 石倉浩人: サイトカイン添加培養下におけるヒト不死化骨髄間質細胞株 HBM10 の造血幹細胞増幅支持能への影響. 第68回日本血液学会・第48回日本臨床血液学会合同総会. 福岡, 2006.10.6
- 31)園山浩紀, 三宅隆明, 佐藤真理子, 三上千恵, 川上耕史, 高橋 勉, 田中順子, 井上政弥, 石倉浩人, 杉本利嗣: 高Ca血症を伴った慢性骨髄性白血病の1例. 第95回日本内科学会中国地方会. 広島, 2006.10.28
- 32)吾郷真子, 三宅隆明, 多田裕子, 三上千恵, 川上耕史, 井上政弥, 高橋勉, 田中順子, 石倉浩人: Asian Variant of intravascular large B-cell lymphoma の一例. 第33回島根造血器腫瘍研究会. 出雲, 2006.11.17
- 33)原祥子, 玉田明子, 吉田由美: 授業「養護概論」の事前学習における学習内容 保健室見学を導入して . 第53回日本学校保健学会. 高松, 2006年11月
- 34)上岡澄子, 鈴木真貴子: 特定機能病院における退院支援看護を充実させる

ための病棟部門と退院調整部門との連携の課題：第26回に本看護科学学会学  
集会。神戸，2006年12月

35)三瓶まり，嶽石美和子，岩田豊人，Wood.DC，村田勝敬：就学前児童の血圧に  
対する総睡眠時間の影響に関する研究，第4回秋田県公衆衛生学会，2006。

36)三瓶まり：就学前児童における夜間睡眠時間とその影響要因，第26回日本

37)笠柄みどり，矢田昭子，光岡攝子：ターミナル期の患児を受け持つ学生の  
思い，日本小児看護学会第15回学術集会，2005

38)矢田昭子，笠柄みどり：医療的ケアが必要な子どもと家族を支援するネッ  
トワークの構築，日本小児看護学会第16回学術集会，2006

39)笠柄みどり，矢田昭子：サポートグループが小児がん患児を亡くした家族  
に与えた影響，日本小児看護学会第16回学術集会，2006

40)中谷久恵，矢田昭子，大村典子，笠柄みどり，廣野祥子：看護系大学が主  
催する「家族ケア研究会」が果たす教育的機能と効果，第13回日本家族看護学  
会，2006

41)津本優子，矢田昭子，内田宏美，佐々木順子：学内LANを利用した看護学  
実評価システムの構築 - 看護技術の体験頻度の検討 - ，第26回医療情報学連  
合大会，2006

42)塚田里美，矢田昭子：患児の死を看取った経験のある看護師の思い，第4  
回日本小児がん看護研究会，2006